

## 環境性能評価「CASBEE 柏」の第1号物件 新・京葉ガス柏ビルの利用を開始

昭和55年に柏支社として開設以来、当社の北部地区の拠点としてきた柏ビル（柏市柏2-1-5）の建て替え工事が完了し5月7日、利用を開始しました。当ビルは、柏市が建築物の環境性能などを評価する「CASBEE（キャスビー）柏」の表彰第1号物件です。



5月7日より利用を開始した新・京葉ガス柏ビル

新しい京葉ガス柏ビルは「環境配慮型建物の構築」などをコンセプトに昨年2月、着工し、本年3月31日に竣工しました。このほど事務所機能などの準備が整い、5月7日に利用を開始しました。

当ビルでは消費電力の一部を、太陽光発電と家庭用燃料電池コージェネレーションシステム「エネファーム」を組み合わせたダブル発電によってまかないます。また、屋上に設置した集熱パネルによって太陽熱から温水をつくり、これを冷暖房に利用するソーラークーリングシステムを採用することで空調設備に投入するガス量などが低減されます。

これらの仕組みや高効率のガス空調機の導入、ビル・エネルギー管理システムを用いた省エネ制御などの一連の取り組みが、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構の建築環境総合性能評価システム「キャスビー」において評価され、最高の「Sランク」を取得しました。併せて、柏市が地域特性に合わせて評価項目や評価基準を独自に加えて評価する「キャスビー柏」においても「Sランク」を取得し、第1号物件として表彰を受けました。

このほか、基礎免震構造を採用しガスエンジン発電機により非常時に必要な電源を確保するなど、大地震などの災害発生に備えた機能を有しています。